

令和6年度 学校における大規模地震発生時の対応について

伊勢市立二見浦小学校 TEL 42-1120

「南海トラフ地震臨時情報」が発表された場合

1. 登校前に「南海トラフ地震臨時情報」が発表されている時

- (1) 家にいる時
 - ・「南海トラフ地震臨時情報（調査中）」が発表されたら登校を見合わせる。
 - ・「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）または（巨大地震警戒）」が発表されたら学校は休校となる。
 - ・「南海トラフ地震臨時情報（調査終了）」が発表されたら学校を再開する。
- (2) 登校途中
 - ・「南海トラフ地震臨時情報」が発表された時は、速やかに家に帰る。ただし、学校の方が近かったり、学校の方が安全と判断したりした場合には登校し、学校の職員の指示に従って迎えを待つ。

2. 始業後（児童が学校にいる場合）「南海トラフ地震臨時情報」が発表された時

- (1) 「南海トラフ地震臨時情報」が発表された時は、児童は学校で待機し、迎えを待つ。下校途中の児童に対しては、学校の職員が担当地区の通学路を巡回し、帰宅指導を行う。安全ボランティアや保護者に協力を依頼することもある。

突発的な大地震が起きた場合

1. 登校前に起きた時

- (1) 登校前に起きた時は登校を見合わせる。
- (2) 登校途中に起きた時は、ヘルメット等で頭を保護し、大きな塀や屋根の下から離れ、身をかがめて揺れがおさまるのを待つ。揺れがおさまったら安全を確認し、家に帰る。ただし、学校の方が近かったり、学校の方が安全と判断したりした場合には登校し、学校の職員の指示に従って、迎えを待つ。

2. 始業後（児童が学校にいる場合）に起きた時

- (1) 児童は学校で待機し、迎えを待つ。*できる限り徒歩でのお迎えをお願いします。
- (2) 下校中の児童は、大きな塀や屋根の下から離れ、身をかがめて揺れがおさまるのを待つ。揺れがおさまったら安全を確認し、家に帰る。ただし、学校の方が近かったり、学校の方が安全と判断したりした場合には学校に戻り、学校の職員の指示に従って、迎えを待つ。

児童が学校にいる間に、「南海トラフ地震臨時情報」が発表された場合や、突発的な大地震が起きたときには、保護者の方には、周囲の安全を確認の上、引き渡し要領にしたがって、学校等まで児童を迎えに来ていただくこととなります。大地震の場合は、「緊急メール（保護者連絡帳）」が使用できないことが想定されます。保護者の方の判断で迎えに来てください。

児童の引き渡しについて

※児童を緊急に、迎えをお願いしたときは、必ず周囲の安全を確認の上、迎えに来てください。二次被害の防止にご協力をお願いします。

※登下校中や家にいるときに地震が起きた場合の行動について、ふだんからお子さまと話し合っておいてください。

1. 学校からの連絡方法

迎えをお願いするときは、原則として「緊急メール（保護者連絡帳）」で連絡しますので、登録をお願いします。

※状況により、電話や災害伝言ダイヤル等を利用することもあります。

2. 引受人

児童の引受人は原則として、緊急連絡カードに書かれている人となります。

3. 駐車場

- (1) 車で迎えに来ていただく際には、駐車場の所定の場所（お迎えの際、停める場所）かバスレーンをご利用ください。
- (2) 場合によっては、運動場を開放することがあります。

4. 引き渡しの手順

※子どもたちは教室で待機をしています。

※下記の手順で、児童を引き受けてください。

- ①昇降口から直接お子さまの教室へ行き、後ろの出入口から中に入る。
- ②引き受けるお子さまを自分で探し、連れて、必ず教室の前にいる担任の確認を受ける。
- ③教室の前の出入口から、お子さまを連れて出る。

2人以上お子さまがいる場合や、中学生に兄弟がいる場合などがありますので、安全確実に引き渡しをするため、上記の手順をお守りください。すぐお迎えに来られない場合は、お迎えが来るまで学校でお子さまをお預かりします。